

5年生

算数ドリル

文章問題④-1

時間 15分

年 組 名前

点数

クリア40点

/ 50点



ぶんしょうもんだい

文章問題は、「何が書いてあるか」や「答の単位が何になるのか」をまちがえないように、わからないときには図をかいて考えていこう



みそら

- 1 ある整数を6倍して9をたした数と $3 \times 4 \times 5$ の差は、 $297 \div 9$ と同じになります。
ある整数を求めましょう【10点】

$$297 \div 9 = 33 \quad 3 \times 4 \times 5 = 60 \quad \text{ある整数を6倍して9をたした数は、27か93}$$

答え **3と14** $(27-9) \div 6 = 3$ $(93-9) \div 6 = 14$

- 2 タケルくんとお母さんの年れいの和は47さいです。お父さんはお母さんより2さい年上で、タケルくんとお父さんの年れいの差は27さいです。
タケルくんは何さいですか？【10点】

答え **11さい** タケルとお父さんとの年れいの和:49、差27 $(49-27) \div 2 = 11$

- 3 リンゴを定価の8割で6個買うと、リンゴを定価で5個買うよりも36円安く買えます。リンゴの定価は何円ですか？【10点】

$$\text{リンゴ} \times 5 - 36 = \text{リンゴ} \times 0.8 \times 6 \quad \text{リンゴ} \times 5 = \text{リンゴ} \times 4.8 + 36$$

答え **180円** $\text{リンゴ} \times 0.2 = 36$ $36 \div 0.2 = 180$

- 4 3個の約数しか持たない整数のうち、小さい方から4番目の整数を求めましょう【10点】

約数が3個しかないということは、 $(1 \cdot ? \cdot \text{その整数})$ ということになる

これは「?=素数」になり、3個の約数しか持たない一番小さな整数は、 $(1 \cdot 2 \cdot 4)$ で4

答え **49** 2番目が $(1 \cdot 3 \cdot 9)$ で9、3番目は $(1 \cdot 5 \cdot 25)$ で25、4番目は $(1 \cdot 7 \cdot 49)$ で49

- 5 ある整数と161の最大公約数は23で、最小公倍数483になります。
ある整数を求めましょう【10点】

答え **69** $161 \div 23 = 7$ $483 \div 7 = 69$

5年生

算数ドリル

文章問題④-2

時間 15分

年 組 名前

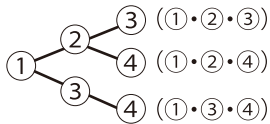
点数

クリア 30点

/ 40点



4人がいて「3人のチーム」を作るとき、考えられるチームわけは



②—③—④ (②・③・④)

の4通り

- 1 5人がいて、その中から「3人のチーム」を作るとき、何通りのチームわけができますか？【10点】

「1・2・3」「1・2・4」「1・2・5」「1・3・4」「1・3・5」「1・4・5」

答え **10通り**

「2・3・4」「2・3・5」「2・4・5」「3・4・5」

- 2 4人の子どもが、それぞれ色と形がちがう積み木を持っています。

Aくん「ぼくは青い積み木をもってるよ。形は正方形じゃない」青は丸か三角

Bさん「白い積み木があったけど、丸い形じゃなかった」白は正方形か三角

Cくん「長方形の積み木は、緑色だったよ」青は長方形ではない

Dさん「三角形の積み木は、青色じゃなかった」三角は白

Aくんが持っている積み木は、どんな形ですか？【10点】

Aくんが持ってるのは「青い丸」か「青い三角」だけど「三角は白」

答え **丸**

上のことを考えると、Aくんが持っている形は「青い丸」

- 3 時速24kmで38分かかる道のりを30分で着くためには、時速何kmで進めばよいですか？【10点】

時速24kmで38分かかる距離は、 $24 \div 60 \times 38 = 15.2$ km

答え **30.4km**

15.2kmを30分で進むには、時速は倍の30.4km

- 4 小数第二位を四捨五入すると、3.3になる数Aと、6.7になる数Bがあります。AとBの和として考えられるのは、いくつ以上いくつ未満ですか？【10点】

小数第二位を四捨五入なので、

Aは3.25以上3.35未満

Bは6.65以上6.75未満

答え **9.9以上10.1未満**

5年生

算数ドリル

文章問題④-3

時間 15分

年 組 名前

点数

クリア 30点

/ 40点



「100gの食塩水」の濃度が「5%」ということは、「100gの食塩水のうち、5%が食塩」という意味だよ。だから「100g」のうち「食塩が5g」で「水が95g」だね。「濃度(%) = 食塩(g) ÷ 食塩水(g)」で出せるよ

- 1 濃度9%の食塩水150gに、濃度1%の食塩水50gをくわえてできる食塩水の濃度を求めましょう【10点】

$$150 \times 0.09 = 13.5 \quad 50 \times 0.01 = 0.5$$

答え **7%**

$$(13.5 + 0.5) \div (150 + 50) = 14 \div 200 = 0.07$$

- 2 パンとおにぎりとお茶を3つずつ買うと、代金は1020円になります。パンとおにぎりを2つずつ増やすと、代金は1520円になりました。お茶は1つ何円ですか？【10点】

$$(1520 - 1020) \div 2 = 250 \text{ (パンとおにぎり1つずつで250円)}$$

答え **90円**

$$1020 \div 3 - 250 = 90 \text{ (お茶は1つ90円)}$$

- 3 1つ100円の商品を10万円分仕入れ、30%の利益をみこんだ定価をつけて売りました。1万円のもうけを出すには、商品が何個以上売れないといけませんか？【10点】

1万円のもうけを出すには、11万円以上売り上げないといけない

答え **847個以上**

$$100 \text{円に} 30\% \text{の利益をのせた定価は、} 130 \text{円。} 110000 \div 130 = 846 \text{あまり} 20$$

- 4 ある規則にしたがって、下のように分数が並んでいます。

このとき前から100番目までに、整数にできるものはいくつありますか？

$$\frac{1}{1} \cdot \frac{3}{2} \cdot \frac{5}{3} \cdot \frac{7}{4} \cdot \frac{9}{5} \cdot \frac{11}{1} \cdot \frac{13}{2} \cdot \frac{15}{3} \cdot \frac{17}{4} \cdot \frac{19}{5} \cdot \dots$$

分母が1の場合整数になるので、少なくとも $100 \div 5 = 20$ で20個の整数がある。

分母が偶数(2と4)の場合分子が奇数なので、分母偶数・分子奇数では整数にはならない。

分母が3の場合、分子が $15 \cdot 45 \cdot 75 \cdot 105 \cdot 135 \cdot 165 \cdot 195$ のとき整数になる。

分母が3から3まで5つ進んだとき分子は10増えるので、分母が3なら分子は

$5 \cdot 15 \cdot 25 \cdot 35 \cdot 45 \cdot 55 \cdot 65 \cdot 75 \cdot 85 \cdot 95 \cdot 105 \cdot 115 \cdot 125 \cdot 135 \cdot 145 \cdot 155 \cdot 165 \cdot 175 \cdot 185 \cdot 195$

分母が5の場合、整数になるものはない(分子の1けた目が9)

答え **27個**